

1st Stage H24～26

目的

小・中学校のそれぞれのよさを活かし、一貫性のあるきめ細かな指導体制の確立により、義務教育9年間の健やかな成長と確かな学力の向上をめざす。

取組み

- めざす子ども像の共有化
- 小中乗り入れ授業の実施
- 小中一貫連続カリキュラムの作成
(教科・英語・ふるさと学・教科外教育等)
- 小中合同行事の実施
(異年齢交流の拡大・教育課程への位置付け)



成果

- ①小から中への段差・児童の不安の解消
- ②問題行動等の減少、教員の児童生徒についての共通理解の深まり
- ③児童生徒の自己有用感の高まり
- ④小中教職員の意識の高まり
- ⑤小中教職員の授業力の向上
- ⑥小中一貫連続カリキュラムの完成

さらなる推進に向けて

- ①学力向上への取組み
(小中一貫による言語活動を重視した学力向上策)
- ②児童生徒間・教職員間の交流の拡大
(乗り入れ授業の拡大、小学校間での交流の拡大)
- ③小中一貫連続カリキュラムの深化
(実施、検証、改善へのアプローチ)
- ④めざす子ども像の具体化
(中学校区での課題共有、学習・生活規律・指導の共有)

「ふるさとをつながりにする豊かな学び」～小中の縦のつながりとつづ～

取組み 2nd Stage H27～

授業改善と学力向上

- ・あらゆる教科・領域で言語活動を重視した授業改善
- ・思考力、判断力、表現力の育成をめざした、校区での研究授業と研究討議会
- ・学力の向上をめざす小中学校間の乗り入れ授業の実施

小中一貫コーディネーターの活躍 マイタウンティーチャーの有効活用

小小・小中のさらなる連携
文化の違いを払拭する



課題共有と生徒指導

- ・生徒指導上の課題共有
- ・中学校区全体で課題解決をめざす仕組み
- ・学習・生活規律、生徒指導上のルール共通化
- ・合同行事精選による効果の高い学校間交流

カリキュラムの深化

- ・つながりアップカリキュラムの検証・改訂・実践の積み上げ
- ・小1からの英語活動・英語科のカリキュラム作成

H29 6年間の取組みの集大成
全中学校区において2nd stage の成果報告会を実施